

会 議 録

審議会等名	令和8年度 第1回三条市文化芸術振興に関する懇談会
開催日時	令和8年6月2日(火) 午後2時から3時15分まで
開催場所	中央公民館 1階 大集会室
出席者氏名	委員 池浦倫之会長、田村和豊副会長、佐藤隆司委員、 (7人) 兼古和枝委員、中村暢子委員、関川早苗委員、 齊藤カオル委員 (欠席：簗口和浩委員、永桶康子委員、茅原保委員)
	三条市 小林生涯学習課長、長田生涯学習課長補佐、 (5人) 泉田生涯学習推進係長、熊倉主任、外山主任
議題	1 文化振興基金の活用状況について 2 今後の公民館のあり方及び嵐南公民館の解体について
会議内容	
小林課長	あいさつ
新任委員紹介	齊藤カオル委員あいさつ
長田補佐	以降の進行は、三条市文化芸術振興に関する懇談会設置要項第6条に基づき、池浦会長にお願いする。
池浦会長	本日、委員10名のところ、簗口委員、茅原委員が都合により欠席の連絡が来ている。また、永桶委員は遅れて来る予定とのことで現時点で7名の出席である。 議題に入る。「2 議事 (1)文化振興基金の活用状況について」の「ア 令和7年度 文化芸術振興事業の実績について」を事務局から説明をお願いする。
泉田係長	(事務局説明)
池浦会長	今の説明に関し、意見、質問はあるか。
佐藤委員	芸術鑑賞ツアーについて、東京に行ったものが3回あり、すべて41人となっているが、抽選に漏れてる人はどれくらいいるのか。 また、参加者は同じ人が何回も選ばれているのか。
泉田係長	バスの都合もあり42人で募集を行い、応募については、それよりも10人から20人ほど多く申込みをいただいた。 同じ人が何度も応募することもあるが、毎年参加者リストを見ながら、できるだけ初めての方が参加できるよう担当の方で精査をして、当選者を選出している。
池浦会長	42人募集に対し、3回とも参加者が41人なのはなぜか。欠員枠がもったいないと思った。
泉田係長	毎回、開催直前に体調不良等による欠席が1人ずついたためである。直前でなければ、他の方から参加してもらった事もできたが、それが間に合わないほど直前の連絡であった。
池浦会長	他に意見等はないか。

	無いようなので続いて、「イ 令和8年度 文化芸術振興事業計画(案)について」事務局から説明をお願いします。
泉田係長	(事務局説明)
池浦会長	今の説明に関し、意見、質問はあるか。
中村委員	前回の会議を欠席したため、質問の内容がおかしいようなら申し訳ない。 三条市芸術家等支援事業実施計画の、「7支援額及び回数」について、「回数は申請者1者につき1回」とあるが、年度内で1回ということか。それとも1人一生に1回ということか。
泉田係長	年度ではなく通しで1回と考えている。
中村委員	支援額は、「対象経費のうち公募枠5万円(2件)、推薦枠10万円(1件)を上限とする」とあるが、この金額はどこから出た金額か。
泉田係長	先ほど基金の予算等について説明したが、基金の残高が今年度3月末で2,500万円程になり、このまま使い続けた場合、7年後くらいに枯渇することから、支援の方法を考えたものである。 以前御意見をいただいた中で、今までは1回の支援につき数十万円の支援を行っていたが、数名に少額の支援をするのも一つの考え方ではないかという意見があり、このような形で今回組み立てたところである。
中村委員	少額で数名という意見が出ていたのであれば仕方がない。「公演については本番及び最終リハーサル1回分に限る」とあるが、この金額では何の足しにもならないと思うので、例えば枠を3件ではなく1件で金額を増やす等はどうか。 基金の資料は、予算ということか。
泉田係長	令和8年度は予算であり、1番右下の部分が芸術鑑賞ツアー、わくわく文化未来塾等の予算を全て足したものが336万4,000円である。
中村委員	事業名が若手芸術家支援事業になっている。 予算は、50万円が当てられる金額ということか。
泉田係長	予算を取る段階の文言で、若手という言葉が残っている。 令和8年度は、予算を取る段階でここまでの整理がまだできていなかったため、50万円で予算を取ったところである。
中村委員	私がやっていることに関しては、この金額では足りない。舞台をされている方は、この書類を出す方が面倒で応募しなくてもいいと思われる気がする。
池浦会長	しばらく休憩する。 午後2時30分 休憩 午後2時38分 再開
池浦会長	支援額については、意見を参考にしてもらい、事務局の方で検討した上で実施をするようお願いしたい。 他に意見が無いようなので、続いて「(2)今後の公民館の在り方及び嵐南公民館の解体について」事務局から説明をお願いします。
長田補佐	(事務局説明)
池浦会長	この議題は大事な内容であるため、できるだけ有効に時間をかけて、議論いただきたいと思う。

	<p>三条市で公共施設の見直しについて検討していると思うが、それについて説明をしてほしい。</p>
長田補佐	<p>公民館の見直しについては、文化芸術振興に関する懇談会と先週開催した社会教育委員会議及び公民館運営審議会で御意見を伺い、それをベースに、再度検討させていただき、その結果を報告する形になっているが、今、同時に三条市役所内部でも、公民館のみではなく、公共施設全体のあり方についての検討が始まるところであるため、それらの動向も注視しながら進めていきたいと思っている。</p>
池浦会長	<p>市全体で公共施設の見直し計画を進めているという認識でいた。できるだけ早急にやらなくてはと個人として思っているが、それぞれの所管のものだけをやって合体して対応できるものではない。</p> <p>三条市も少子高齢化やコロナ禍の影響で財政体力も年々落ちてきている中で、これから新しい施設を考えるのはかなり難しいと思う。</p> <p>毎回話しているが、最後まで残る公共施設は学校ではないかと思う。学校施設は管理上いろいろな問題があるので、市全体の意見等をまとめ、教育委員会としっかりと協議をしないと、学校側のハードルが高いのでうまくいかないのではないかと思う。</p> <p>今日のニュースで、村上市は病院の空き部屋をすべて介護施設に変えていくとのことだった。それくらい柔軟に解釈していかなければならず、これからの三条市公共施設のあり方として学校を有効利用していくことも視野に入れていく必要があると、思っている。</p>
齊藤委員	<p>以前勤務していた五泉市の小学校は、学校の教室の一部が公民館になっており、地域の方が体操に来られたり、小グループの会が毎日あり、地域の方が平日も活動をされていてとてもいいなと思った。</p>
池浦会長	<p>かしこまらず気軽に話してほしい。</p> <p>休憩に入る。</p> <p>午後2時54分 休憩</p> <p>午後3時14分 再開</p>
池浦会長	<p>会議を再開する。</p> <p>休憩中にざっくばらんに意見をいただいた。休憩中の意見だが、参考になるものは、しっかりと取り上げていただき、運営等の参考にしていただくことを要望させていただく。</p> <p>本日の会議は、以上で終了する。</p> <p>(以後、現地視察)</p>